

第2回国民健康保険事業の運営に関する協議会 会議録

日時：令和5年11月22日（水）午後2時～3時30分

場所：恵那市役所 災害対策室

出席者

- 1号委員 中嶋恵子 委員 阪上美代子 委員
- 2号委員 鈴木知洋 委員
- 3号委員 長谷川和利 委員 石原甲喜 委員 原田英明 委員 西部良治委員
- 4号委員 新川昌広 委員
- 事務局 土屋市民サービス部長 鷹見医療福祉部長
古山医療福祉部次長 西尾市民サービス部次長
額額健幸推進課長 高垣健幸推進課係長 安藤医療施設係長
原保険年金課長補佐 堀保険年金係長

欠席者

- 1号委員 堀雪子 委員 山本さちよ 委員
- 2号委員 大澤耕太郎 委員 長谷川核三 委員 林正規 委員

1. 開 会

■事務局（進行） 皆さんお揃いのおようですので、少し早いですが、第2回 恵那市 国民健康保険事業の運営に関する協議会をはじめさせていただきます。本日は、皆様大変お忙しい中、ご出席賜り、ありがとうございます。本日進行を務めさせていただきます、保険年金課の西尾と申します。よろしくお願ひいたします。会議にあたり、資料の確認をお願いいたします。なお、本会は、「恵那市附属機関等会議の公開に関する要綱」に基づきまして、会議は公開となりますので、よろしくお願ひいたします。それでは開会の言葉を土屋市民サービス部長が申し上げます。

■市民サービス部長 （開会挨拶）

■事務局（進行） 続きまして、長谷川会長よりご挨拶をお願いいたします。

2. 会長あいさつ

■長谷川会長（会長挨拶）

■事務局（進行） ありがとうございます。ここで、委員の交代がございましたので、ご紹介いたします。レジユメの裏面の委員名簿の3号委員の社会福祉協議会会長が西部良治様に交代されましたので、よろしく願いいたします。西部様から自己紹介をよろしく願いいたします。

■西部委員（自己紹介）

■事務局（進行） ありがとうございます。よろしく願いいたします。

本日、欠席の連絡をいただいています1号委員堀雪子委員、山本さちよ委員、2号委員の大澤耕太郎委員、長谷川核三委員、林正規委員でございます。

本日の協議会は13名中8名に出席を頂いておりますので、恵那市国民健康保険条例施行規則第3条の規定に基づき、定員の過半数以上の出席に達し、本会は成立していることをご報告します。なお、原田委員は途中退席されますので、よろしく願いいたします。

それでは協議会の議長は、会長となっておりますのでこれより進行をよろしく願いいたします。

3. 議事録署名者の指名

■会長 早速、会議に入っていきたいと思います。着座にて進行させていただきます。

議事に入る前に議事録署名者を指名させていただきます。恵那市国民健康保険条例施行規則第5条第2項の規定に基づき、会長が指名することになっておりますので、よろしく願いいたします。1号委員中嶋恵子委員と2号委員鈴木知洋委員、よろしく願いいたします。また、皆様の協力により、議事が円滑に進行するようにとということで、ご協力をよろしく願いします。今日は、ご案内の通り、議事が1項目になりますので、慎重審議をよろしく願いしたいと思います。

4. 議事

議第1号 恵那市国民健康保険第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第4期特定健康診査等実施計画（案）について

■会長 それでは議事に入ります。

恵那市国民健康保険第3期保健事業実施計画（案）及び第4期特定健康診査等実施計画

(案)について、事務局の説明をいただきますが、ボリュームがありますので、まず第1章、第2章で区切らせていただいて、事務局にご説明いただいた後、ご意見をいただき、第3章で1つ、第4章、第5章、第6章でまとめてご説明の後、ご意見を伺うというやり方で進行していきたいと思っておりますので、ご理解のほどよろしくお願ひしたいと思っております。それでは早速、第1章、第2章について事務局からご説明をお願いします。

[事務局から資料に基づき 第1章、第2章 説明]

■会長 ありがとうございます。率直に申し上げて専門的な内容が多くて、追うのに大変でしたが、第1章は全体に基本的な問題についてのデータ分析、考え方、それから何に基づいて実施計画とされているのかのご説明であったかと思っております。第2章は病名、特に指定された疾患についての分析、それから少し言葉が引っ掛かったのですが、未実施者、未受診者、この辺は自覚があるのかという問題と、知っていても受診しないとか、その辺りについてデータを取られているのか、それで今後どうしていくかの方向性が、課題として捉えているのだと受け取りました。私の方で意見・質問をさせていただきますが第1章の10ページの保険者努力支援制度評価指標の全国順位を注目すると、令和3年度、253位が、令和4年度614位、令和5年度、516位と下がったり上がったりしているが、これは支援制度評価のポイントが上がっているのか、それとも614位と評価が下がったのか説明をお願いします。

■事務局 この努力支援制度につきましては、先ほども少し触れさせていただいておりますが、採点する内容等が毎年変わって参ります。配点等も見直しがございますので、その年度で指標や満点の点数自体も変わってくることもあります。実際に同様な事業を行っていても、その年度によって順位や金額など予算規模も毎年変わってくるようなところもあります。また、県下、国での予算の範囲内で全国に配分をします。ここの順位は点数が高くても順位が下がったり、点数が低くても順位が上がったりというようなことにはなってくるかと思っております。

■会長 結局のところ恵那市は評価されているかどうかという点は一言お願ひできますか。

■事務局 評価と言いますと難しいところはあると思っておりますが、担当者として一生懸命できるだけことは、頑張っているというようなところで、回答させていただきます。

■会長 ありがとうございます。実施計画には関係のない話をしたかもしれません。申し訳ございません。この第1章、2章につきまして、皆さんの質問等をお伺ひしたいと思います。忌憚のないご意見をいただきたいと思っております。挙手でお願ひしたいと思います。

かがでしょうか。

■西部委員 11 ページのところですが、先ほど国保の加入者が年々減っているということでしたが、これは人口減少に伴って減っているのか、それとも加入者が何らかの理由で減っているのか、そして保険に加入していない人はどういう医療保険を受けているのか、その辺のことを、医療を受けられるのかどうかということもあると思いますが、その辺把握していることがあれば、お知らせ願いたいです。

■事務局 国保の被保険者の減少につきましては、人口減少もありますけれど、団塊の世代が後期高齢者医療保険に移っていくということで大きく差が出ているという認識でございます。

■西部委員 後期高齢者医療制度が変わったところへ、人口の一部が移っているという見方ですか。

■事務局 75 歳になると、国民健康保険の方であっても、社会保険の方であっても、後期高齢者医療という別の保険制度に代わっていきますので、75 歳に達した方が国保から抜けて、後期高齢者医療に移っていくという形でございます。

■西部委員 私が聞きたかったのは、社会保険とか共済組合に入っていないくて、国民健康保険も入っていない人、何も医療保険に入っていない人はどうですか。そういうことは全然把握できないということですか。

■事務局 無保険ということになりますが、基本的には社会保険などに入っていない方はすべて国民健康保険に入るのが法律で原則的になっています。例えば会社を辞めたが届け出をしていない方については、本人の国民健康保険の加入届出を待つしかないというような状態です。

■会長 そういう方が存在するか、認識していて、加入を勧めるアクションは取っているというふうに理解していいですか。

■事務局 基本的にはそこまでの把握が出来ていません。ある一定のこの人と決め打ちをして、この人の医療保険はどうだということはしていません。今はマイナンバーに紐づけられていますので、そういうことで照会はできるのですが、どこにも入っていない人はいるのかということになってくると、掴むところがないので、届け出を待つという形です。

■会長 よろしいですか。

■西部委員 すみません。そんなところだと思うのですが、例えば私ども社会福祉協議会だと、生活困窮者というような方が、相談に見える時があるのですが、それが例えば外国人の方だと、恵那市でもかなり増えていると思うのですが、そういう方はどういう対応をするのかなと思いました。それから昔、生活保護をやっていた時に、全く無保険の方が、よく制度を嫌ってということがあって、そういう数字に表れない人というのが結局どこかで出てくるのかなと思ひまして、そういうことをお聞きしたかったのです。

■会長 そのほか、質問はよろしいですか。

■新川委員 先ほど会長さんから10ページの表のお話があったのですが、私もそこを見ていて、例えば一番右の令和5年のところで、ぱっと目立つのはジェネリック薬品の取組のところ、130点満点の10点というのは非常に厳しいものがあります。ここを解決できればもっと伸びるかなと思いますので、ここをもっと取り組んでいただきたいなと表を見て思いました。

質問ですが、29ページに考察があります。真ん中に「しかし、慢性腎不全～」とあって、2行目「糖尿病の有病率が高い」とありますが、糖尿病は歯周病とつながっているとよく言います。そういう意味で今恵那市では、歯医者を受診率はどれくらいなのかと思ひまして、歯医者を受診しているのであればいいのですが、全く行っていないのであれば、糖尿病と歯周病はつながりがあるので、歯科受診も勧めるといいかなと思います。実際その辺の医療費は、高いのか低いのか教えていただきたいと思ひます。

■事務局 申し訳ありません。歯科の医療費に関しては把握をしておりません。今後その辺を含めて、糖尿病と歯科とのつながりをデータ分析ができればいいと思ひます。ご意見ありがとうございます。

■会長 実施計画ではそのデータを取り込む意図でお答えいただいているか、それとも別で、データとして捉えているということでしょうか。

■事務局 別で、こちらで把握したいと思ひております。

■新川委員 はい。わかりました。

■会長 それでは時間もありますので、次に第3章のご説明していただきたいと思ひます。第1章、第2章についてもまた全般についての最後のところで質問を伺いますので、お願

いたします。第3章のご説明をお願いしたいと思います。

[事務局から資料に基づき 第3章 説明]

■会長 それではご質問・ご意見等ございましたら挙手でお願いしたいと思います。

■新川委員 41 ページの一番下のところで、問診票で「運動習慣がない」との回答が多くみられるとありますが、これは協会けんぽでも実は全く同じで、去年の問診票を見ますと、協会けんぽが全国に47支部ありますが、内訳は男性が全国で44か45位くらい。女性が35位というところで、同じだと思いましたが、私も同じなのですが運動習慣の定着に、ぜひ取り組んでいただきたいという要望をお願いしたいところでもあります。

もう1点、質問ですが、42 ページで、アンケート調査をされて、その他自由意見に特定健診とがん検診の同時受診を実施してほしいというご意見がありますが、これができない事情が何かあればお聞かせ願いたいと思います。

■事務局 がん検診の一部につきましては、集団健診では大腸と、前立腺と、肝炎のがん検診の方は同時受診をしております。ただし、20 回ほど特定健診の集団健診を実施していますが、地域によりましては、3日間ほど他の胃がんや、他のがん検診とも同日でやっている機会も現在作っています。ここで言われているのは、もっと箇所を増やしてほしいとか、地域によってはここでもやってほしいというようなご意見ではないかと思っています。一部は同時受診できるよう実施しております。

■会長 アンケートの自由意見だけ見ると、実施していないのではなかと思いますが、今のご説明だと、全部ではないが、部分的には同時に受診できると、がん検診にしても大腸がん、胃がんなどもありますので、その組み合わせも含めて実施しているということでしたら、これについては、周知の検討をいただいた方がいいのかと思います。

では次に第4章、第5章、第6章のご説明をいただきたいと思います。では事務局、説明をよろしく願いいたします。

[事務局から資料に基づき 第4章及び第5章、第6章 説明]

■会長 第4章及び第5章、第6章の説明が終わりました。第4章、第5章、第6章は、課題解決や計画の見直し、公表、周知、個人情報の取り扱いについてです。ご意見はありませんか。全般についてもご質問があればお願いしたいと思います。

■西部委員 課題解決のためという個別保健事業とありますが、これは全体的なことでは

が、例えばメタボリックシンドロームとか、高血圧もありますが、これは運動すればよくなるという事もあります。市内にスポーツジム、そういうところとの連携というか提携みたいなことは何か考えられているか、スポーツと保健事業の関連というのも文言に入れるとか、或いはそういうことは考えていないか、その辺をお聞きしたいのです。

■事務局 ありがとうございます。現在スポーツジムとの連携は来年度のところです、計画は挙がっていません。保健師や管理栄養士が市民と健康相談をする際に食事のことは話ができますが、運動になるとなかなか時間が取れないという声も聞きます。そういった提携等で情報収集とかも行っていけばいいなどご意見をいただいて感じました。現在スポーツジムではありませんが、恵那ファミリークリニックのメディカルフィットネスファミリアで、提携は結んでおります。糖尿病等生活習慣病が疑われる方が、利用していただいて、一定時間利用していただくと、利用料の一部負担するという事業は行っております。

■会長 ありがとうございます。他にございませんか。この実施計画は出来上がったら、どこまで周知するのでしょうか。例えば、私どもには1冊ずついただけるとしても、刷り上がったものは医療関係者、国保の関係者である皆さんにお配りされる予定なのですか。

■事務局 この計画につきましては、恵那市のホームページに掲載させていただきます。また、関係者の方々にもお配りをする予定でいます。

■会長 ありがとうございます。そのほか、全般についてご意見等ございませんか。

(発言する者なし)

■会長 よろしいですか。それでは今日のご意見等、頂いたものについて、実施計画の中で、訂正するもの、それから加えるものを加筆して、製本として作り上げていただきたいと思えます。簡単なことで収まるなら、次回開催の12月6日の会議時に、完成版としてご案内していただけるかと思えますので、よろしくお願ひしたいと思えます。

この実施計画と関係がないですが、健康保険で、国民健康保険に入っていない人は、職員組合など、何かしらの医療保険制度に加入して見えると思えます。私は少し前まで、国民健康保険でした。健康保険制度が変わって、パートでも社会保険に加入することになりました。国民健康保険の時は特定健診の案内が来ていました。社会保険では健診の案内は来ません。国民健康保険に加入していたら、健康診断をしなければならない、これが外れてしまったのです。私は主治医があるので健康診断を受けられますので、私はカバーできますが、そうでない健康な人で医者には雇っていない人は、健康診断については、漏れている人が実在していて、制度が変わったことで、その数は増えているという認識をしていま

す。こういうところをいろいろと難しいことがあると思いますが、国民健康保険に加入している人の健康という括りでいろいろなビジョンをされるのですが、恵那市民の範囲での取り組みが何かあるといいなと思います。長くなってしまいましたが、事務局にお返しします。

■事務局（進行） 会長さん、円滑な進行ありがとうございました。委員の皆様方も、貴重な御意見を頂き本当にありがとうございました。先ほど会長の方から言われましたが、この計画の案ですが、今日、ご意見をいただきましたものを修正させていただきまして、次回の会議に間に合えば、修正したものを確認いただき、その後1月末から2月にかけてパブリックコメントを行い、3月には公表というスケジュールで進めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

5 その他

■事務局 その他でございますが、机上にお配りしました第3回の協議会を12月6日（水）午後2時からこの会場で開催したいと思いますので、ご出席をよろしくお願いいたします。内容は、令和6年度の恵那市国民健康保険料について、令和4年度の恵那市病院事業会計（国保上矢作病院）決算について、令和4年度の国民健康保険診療所事業会計決算について、令和4年度恵那市国民健康保険事業特別会計決算についてなどを予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

■事務局（進行）

それでは閉会の言葉を鷹見医療福祉部長が申し上げます。

6. 閉会

■医療福祉部長 （閉会挨拶）

（ 閉 会 ）